

# 平成 31 年度 事業計画書

平成 31 年 4 月 1 日 から

令和 2 年 3 月 31 日 まで

特定非営利活動法人 快医学ネットワーク

## 1 事業実施の方針

- 方針1. 快ネット主催のセミナー開催を増やし、健康自立の考え方や方法を伝え、会員の拡充を図る。
- 方針2. 全国各地での快医学セミナーやおさらい会の開催をサポートし、会員の拡充と会員同士のつながりをサポートする。
- 方針3. 各地で福島原発事故被災者支援活動を行い、現状報告をする。
- 方針4. 海外交流の活動を推し進める。
- 方針5. 他団体と連携交流し、快医学の健康自立の考え方を広めるとともに、他団体の活動から学ぶ。
- 方針6. 事務局作業を分担し活動の円滑化を図る。

## 2 事業の実施に関する事項

### (1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施 予定日時	実施 予定場所	従事者 予定人数	受益対象者 の範囲及び 予定人数	支出 見込額 (千円)
健康に関する講習会等の開催事業(東日本大地震の健康保全のための支援を含む)	・全国各地での家庭医学の知識の普及および健康セミナーを開催 ・快ネット主催のセミナーの開催 ・活生器の普及 ・講習会のDVDを作製、普及	H31.4.1 ～2020/3/31 随時	東京・神奈川・千葉・福島・山形・山梨・岡山・長野・広島・山口・大阪・熊本・北海道	20人 ～30人	会員及び健康自立を志す方々 350人	1,900
環境保全を図るための体験会等の開催事業(東日本大地震の健康保全のための支援を含む)	・環境保全と健康自立を併せたセミナーを企画開催 ・災害による健康被害から身体を守るセルフケア講座の開催や、保養受け入れ活動のサポート ・被災地に寄付をしたい人と当事者をつなぐ ・福島原発事故被災者支援活動報告会開催	H31.4.1 ～2020/3/31 随時	東京・福島・茨城千葉・長野・山梨・新潟・岡山・香川・熊本	20人 ～30人	会員及び健康自立と環境保全を志す方々 200人	200
健康に関わる国際交流事業	・日タイ交流セミナー ・海外の活動の報告会及び、情報の発信	H31.4.1 ～2020/3/31	タイ、ネパール、中南米ほか	5人 ～10人	会員及び海外で伝統医療・健康自立を志す方々 40人	10
健康に関わる情報の収集と提案・発信の事業	・「快ネット通信」発行年4回 ・肥田先生ブックレットの頒布	H31.4.1 ～2020/3/31 随時	法人事業所 ほか	10人	会員及び快ネットの健康情報に関心をもつ方々 不特定多数	1,300
健康増進のための物品の紹介事業及び販売事業	セルフケアに必要な物品、野草茶他紹介	H31.4.1 ～2020/3/31 随時	法人事務所 ほか	2人	会員及び快ネットの手当てを学び実践する方々 不特定多数	700
その他目的を達成するために必要な事業	事務局の整備と会計作業の円滑化	H31.4.1 ～2020/3/31 随時	法人事務所 委託	3人	不特定多数 会員各位	50

### (2) 2019年度 事業計画

#### 1. 健康に関する講習会等の開催事業

- ・2011年4月に開始した、東日本大地震災害支援の各地の活動のサポートを2018年度も継続する。(福島、関東、東葛地域)
- ・快ネット主催の講座の充実(東京 入門、14時間、スキルアップ、坂田道音氏、橋本俊彦氏、小崎順子氏の講座を企画)
- ・各地の快医学講座の開催サポート(福島、山形、東京、千葉、神奈川、山梨、長野、大阪、岡山、広島、山口、熊本、北海道)
- ・活生器の製作の継続と普及。原型を新しくする。
- ・「手当の心得」を作成し、会員に提案する。・テキストの改訂

#### 2. 環境保全を図るための体験催事開催事業

- ・快ネットメンバーや連携する団体(NPO法人ライフケアなど)が行う、放射能対策の子どものための避難や保養、被災者の健康相談などの事業に協力。はくりゅうの家(長野)、へっついの家(佐渡)、まほろば(山梨)、福島保養相談会、ふくはち(東京)ほか。
- ・受け入れ全国の保養相談会で快医学による健康相談を行う。
- ・放射能対策の避難・保養・健康相談・健康保持に関する講座開催。福島東葛活動報告会の開催
- ・肥田先生のブックレットを活用して、内部被ばくに対するセルフケアの大切さを普及する。必要な場合は、増刷する。

#### 3. 健康に関わる情報の収集と提案・発信の事業

- ・ホームページを活用し、情報をタイムリーに発信できるようにする。各地の会員の声を拾いあげる。津々浦々(快医学の窓口)の刷新。